

- ② 希望の旅、ふれあい広場
- ③ おせち配り、寄付ありがとうございました
- ④ 共同募金のお礼、イベント・街頭募金
- ⑤ たかぎボランティア・地域活動情報誌さくみち
- ⑥ お知らせ／3か月の予定／職員の一言

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス <http://takagi-syakyo.com/>
●印刷● 龍共印刷株式会社

住み慣れた地域で暮らし続けるために… 認知症サポーター養成講座開催 IN 大和知・氏乗

今年が穏やかな
良い年でありますように



認知症サポーター講師「キャラバンメイト」なずなの会の皆さん



お婆さん!? 中学生!? になりきって



嫁役と姑役すばらしい演技力!

認知症サポーター養成講座が大和知公民館で令和3年12月2日に行われました。今回は大和知地区と氏乗地区の方を対象として募集したところ、多くの方にご参加いただきました。なずなの会の皆さんによるユーモアを交えた寸劇や体験談などで楽しく認知症の理解を深めることができました。今後も各地区での開催を計画していきます。



アップルパイ作りに挑戦



赤いリンゴを選んでリンゴ狩り



天竜峡そらさんぽにて



赤い羽根共同募金配分金事業 希望の旅 日帰り旅行に行ってみました

11月20日(土) 障がいのある方とその介護者の方の交流を目的に、日帰り旅行の「希望の旅」を実施し、15名の参加がありました。

今年は、新型コロナウイルス対策のため、飯田市内での観光を計画。三和観光農園にてリンゴ狩り&アップルパイ作りをした後、レストランテコリズムにて昼食、そして、天竜峡のそらさんぽを散策しました。お天気に恵まれ、紅葉も見ごろで、楽しく交流することができました。

赤い羽根共同募金配分金事業

喬木村総合文化祭ふれあい広場「農産物バザー」



食品ロスが出ない仕組みと野菜のフードドライブを目的に、自宅で沢山できて食べきれない野菜や果物をお譲りし、欲しい方は購入していただくという、今年初めての取り組み「農産物バザー」を行いました。ボランティアのご協力により準備をし、全品が早い時間に売り切れとなりました。購入していただいたお金はフードドライブの食料が必要な方へ活用されています。



**赤い羽根共同募金
配分金事業**

年末おせち配布



赤い羽根共同募金配分金事業として、75 歳以上の一人暮らしや高齢者世帯、その他対象者の方へ配布いたしました。安心して心穏やかに年末年始を過ごしていただけるよう、12 月 29 日に各地区の民生児童委員の皆様にご協力を頂き、子どもたちのメッセージカードを添えて 258 食のおせちをお届けしました。カードは児童クラブの子どもたちが言葉や絵を考えて書いてくれました。子どもたちとの交流ができ、受け取った方から子ども宛へ返事を書いて届けてくださいました。



一生懸命考えて書きました



民生児童委員の方々からお届けしました

ご寄付をいただき ありがとうございます

有) 長野索道様より 車いす 3 台

飯田信用金庫 SDGS 私募債を活用して喬木村社会福祉協議会へ車椅子 3 台を贈呈していただきました。宅老所へ 2 台、デイサービスへ 1 台配置する事ができました。

村内 匿名 様より 金 30,000 円

「長い間ヘルパーに来ていただき、本当に助けていただき嬉しかったです。素晴らしい仕事を見せていただきました。困っている人達のために頑張ってください」とのメッセージを添えてくださいました。

村内 匿名 様より 金 5,000 円

「コロナ過でボランティア活動ができない中、ふれあい広場へ出店ができたので嬉しかった」と、地域福祉のためにと届けてくださいました。

飯田市宮下忠雄様より 金 50,000 円

地域福祉のために役立てて下さいと役場副村長室にて社協会長へ手渡されました。

JA みなみ信州女性部喬木支会 様より 食料一式

支会の集まりに合わせてお米や食品をフードドライブへと集めてくださいました。

村内 匿名 様より 金 10,000 円

「フードバンク用の食品の代わりに、若い方・子どもたちの福祉事業へ」と届けてくださいました。

村内 匿名 様より 介護用品(リハビリパンツ、パット)



赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

令和 3 年度の赤い羽根共同募金活動へのご協力ありがとうございました。

コロナ禍により生活が変化する中ですが、「こんな時だからこそ」と温かなお気持ちを届けていただきました。募金は、長野県共同募金会を通じて、令和 4 年度に、約 3 割が全国の地域や災害支援に充てられ、約 7 割が当村へ配分され、地域福祉事業へ充てられます。今年度の募金額は右の通りです。

令和 3 年度共同募金実績

個 別 募 金	1,257	640,006
法 人 募 金	41	253,000
職 域 募 金	2	20,371
イベント募金	1	11,952
街 頭 募 金	1	24,080
窓 口 募 金	10	11,732
合 計 金 額		961,143

イベント募金・街頭募金

1 月 14 日喬木村総合文化祭「ふれあい広場」にて、喬木中学校福祉リサイクル委員会 15 名の生徒さんの協力により募金活動を行いました。

活動前に、募金が何に使われているのか等を学び、募金活動に臨みました。

初めての体験に緊張気味でしたが、住民の方

から声をかけてもらい募金をしていただき、お礼のマスクを渡すことができました。中学生のみなさんありがとうございました。



12 月 4 日には、A コープ喬木店の出入口にて、社協職員が中心となり街頭募金活動を行いました。お忙しい中、足を止めて募金にご協力いただき、ありがとうございました。

たかぎボランティア・地域活動情報誌

さくみち



第 75 号

2022 年 1 月発行

編集・発行 さくみち編集委員会

ボランティアセンター

Tel:33-5520 Fax:33-5330

Mail:takagi-chiiki@siren.ocn.ne.jp



昼神恭子

白子喜徳
編集委員長

高崎千恵子

事務局
坂元

船澤和栄



木下洋子

令和 4 年「さくみち」編集委員会一同よろしくお願いいたします。

昨年はコロナ対策に伴い、ボランティア活動に制約を受け、計画の見直しが行われました。皆様からボランティア活動のようすを知らせていただき、紙面に反映させていただきました。今後も継続してボランティア等の活動を紹介して行きます。ボランティア活動をより充実させるために、「さくみち」を活用していただきたいと思います。皆様のご意見を編集委員会（アスポ）までお寄せください。

皆様のご健康と益々のご活躍を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

さくみち編集委員長

白子 喜徳



アスポのお正月の飾り付けをしました。



な ず な カ フ ェ

12 月 14 日(火)のなずなカフェは、クリスマスカフェでした。大勢のお客様が来てくださり、おしゃべりと懐かしの童謡、地元の民謡などを手拍子、タンバリンや鈴などの楽器を鳴らしながら、楽しく歌い切りました。

普段は体をあまり動かすことのない方も、歌に合わせて、昔習っていた踊りを懐かしそうに披露してくださり、心温まるひとときでした。今は、コロナ禍で手作りのお茶菓子を出せないのが心残りですが、心ばかりのお菓子と飲み物を用意しております。

皆様、是非お越しください！

なずなの会一同、お待ちしております。



令和 4 年 1 月から委嘱されました。
よろしくお願いします。

新結婚相談員の紹介 木下 光子 様 (阿島南)



フードパントリー開催

「フードパントリー」をご存知ですか。
寄付された食品等を、どなたでも必要としている方へお渡しする取り組みです。新年を少しでも明るく迎えていただけたらと 12 月 29 日に初めてアスボで行い、必要な物を自分で選んでお持ち帰りいただきました。今後も開催いたしますのでご利用ください。

- 2月の予定** 心配事相談 (中村弁護士) …… 4日 (金) 10:00~12:00 福祉センター
結婚相談 …… 19日 (土) 19:00~20:00 社協相談室
なずなカフェ …… 8日 (火) 10:00~12:00 アスボ
なずな予防カフェ …… 22日 (火) 10:00~12:00 アスボ
地域の縁側 ボランティア健康相談室 …… 毎週月曜日 (祝日除く) 17:00~18:00
- 3月の予定** 心配事相談 …… 3日 (木) 10:00~11:00 アスボ
結婚相談 …… 19日 (土) 19:00~20:00 社協相談室
なずなカフェ …… 8日 (火) 10:00~12:00 アスボ
なずな予防カフェ …… 22日 (火) 10:00~12:00 アスボ
地域の縁側 ボランティア健康相談室 …… 毎週月曜日 (祝日除く) 17:00~18:00
- 4月の予定** 心配事相談 …… (日程未定) 10:00~11:00 アスボ (日程未定)
結婚相談 …… 16日 (土) 19:00~20:00 社協相談室
なずなカフェ …… 12日 (火) 10:00~12:00 アスボ
なずな予防カフェ …… 26日 (火) 10:00~12:00 アスボ
地域の縁側 ボランティア健康相談室 …… 毎週月曜日 (祝日除く) 17:00~18:00

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、中止や延期等、日程変更される場合もあります。

職員のひと言

『しばらくは 離れて暮らす コとロとナ つぎ逢ふ時は 君といふ字に』
この言葉は、2020 年春の新型コロナによる自粛生活の中で作られたそうで、カタカナのコとロとナを組み合わせると漢字の君になります。当時、こんなにも長い間、不安な日々が続くと考えていたのでしょうか。離れて暮らすばかりでなく、身近な人とも安心して集える日はいつ来るのでしょうか。
新年を迎えましたが、再びコロナ感染が心配されます。基本的な感染予防をしっかりと行い、早くコロナが終息し、人と人々が安心して会える日が戻ってくることを願います。K.H



ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp (代表)

